

平成 29 年度 はつらつ成年世代の取り組み

【重点取り組み】

「健康づくりを地域みんなで取り組みます」

食を通じた健康づくりの取り組みは、外食・中食でも野菜がたっぷり食べられるような健康に配慮したメニューの提供の推進等を行います。

たばこ対策の取り組みは、職場や飲食店、公共施設等における禁煙・分煙に向けた環境づくりを推進します。

情報発信については、発信手段だけではなく、内容も工夫し関心を持ってもらえるように検討します。



やっち

1. 食を通じた健康づくりの取り組み

(1) 「野菜たっぷり認定メニュー」推進事業について

野菜たっぷりの食事を摂ることは、生活習慣病の発症予防と重症化予防のために大切です。外食でも「野菜たっぷり食べられる八千代市」をめざし、今年度より野菜たっぷり認定メニュー推進事業を創設し、5店舗6メニューを新たに認定しました。野菜たっぷりメニューコンテスト(26~28年度)にて認定した38メニューと合わせて周知啓発を行います。



~29年度 新たな野菜たっぷり認定メニューのご紹介~

1 夢道 CAFE

「本日のおまかせランチ」



2 お好み焼き くらしき

「くらしき天」



3 蕎麦 セイジ

「鴨くんせいと5種類のサラダ蕎麦」



4 蕎麦 セイジ「野菜そば」



5 大こくや「ピリ辛そぼろご飯」



6 イタリア食堂 Tutti

「PASTA PRANZO(パスタランチ)」



(2) 「八千代カレー」について

八千代を食で盛り上げ隊主催のイベント、八千代カレーに「野菜たっぷり八千代カレーを作ろう!」の講座を登録させていただきました。講座には30~40歳代の参加も多く、若い世代に生活習慣病予防を伝える機会となりました。

(主催講座3回、依頼講座1回開催。参加者69人)



調理実習で作った
野菜たっぷり八千代カレー

2. たばこ対策の取り組み

(1) たばこの健康への影響についての周知

世界禁煙デーに合わせて、たばこの健康への影響についてのリーフレットを保育園・幼稚園等の保護者に配布しました。また、生活習慣病予防等をテーマとした健康教育やパパとママの子育て教室で、たばこの健康への影響や禁煙のサポートについて伝えました。

(2) 喫煙防止教育について

たばこに関心を示す前の教育が重要なため、保育園・幼稚園の協力により、喫煙防止教育を実施しました。

(保育園・幼稚園 24園)

【内容】

- ・年長児(5歳)に「グッバイ!モクモク王様」の紙芝居の読み聞かせを行った後、保護者にリーフレットを配布



喫煙防止教育の様子

(3) 受動喫煙防止対策について

受動喫煙のない社会をめざす取り組みとして、千葉県が作成した飲食店等向けの喫煙環境表示ステッカー(下図①)を紹介し、飲食店等の利用者が意図しない受動喫煙を防ぐ環境づくりを推進します。

また、平成30年1月12日に受動喫煙防止キャンペーンとして、勝田台駅のコンコースでカイロを配布しました。(下図②)

①



②



他にも、受動喫煙のない社会をめざす機運を高めるためのロゴマークも、活用しています。



3. 情報発信についての取り組み

(1) やちよ健康情報メールの配信

広報やちよに掲載しきれない情報をタイムリーに携帯電話やパソコンへ発信しています。

(平成30年3月末現在の登録者数 3,521人)

がん検診や特定健康診査、講座の案内の他、日々の健康づくりに役立つ情報や季節の健康情報を定期的に配信しました。(平成29年度 計45回配信)

(2) イベント等での健康情報の発信

八千代どんと祭、成人式で健康情報のリーフレットを配布しました。(検診・喫煙・飲酒・こころの健康等の情報)

(3) 健康増進普及月間における運動の普及啓発について

9月の健康増進普及月間に、成年世代の運動を推進するためのポスターを掲示しました。(市役所・保健センター等の公共施設、八千代市内の東葉高速鉄道の駅や東京成徳大学・商工会議所・社会福祉協議会)

